

皆さん初めまして。

本大会アドバイザーの中村裕治です。

既に10月1日よりバトル参加募集が始まっているVirtual Drum Battle (以下VDB)、これまでに無い、全く新しいスタイルのマーチングパーカッションの大会です。募集開始に先駆け、VDBの魅力と利点をご紹介します。

魅力1)

細かいクラス分けにより、ご自身のレベルに合わせたクラスにエントリーできる。
演奏レベル毎にクラスが5クラス（入門、初級、中級、中級+、上級）に分かれており、尚且つ年齢による区分け（U-12、U-15、U-18、大学&一般）もされています。

ご自身のレベルに合わせたクラスを選んでエントリーが可能です。

魅力2) クラスによっては、楽譜の準備不要。

通常のマーチングパーカッションのソロコンテストでは、ご自身の演奏する楽譜を、自ら準備をする事が一般的です。

VDBでは、総合監修の大窪研二氏のアレンジによる課題曲が準備されていますので、アレンジの経験の無い方や、自信の無い方でも、気軽にエントリー可能です。

また、中級以上は課題曲の他に、自由曲の演奏をして頂きますので、思い思いの演奏やご自身の技術を披露するチャンスもあります。

魅力3) 楽器が不要。

練習パッドとスティックさえあれば、参加が可能です。

国土の狭い日本では、マーチングパーカッションは時にクレームの対象となってしまう、思うように練習ができず、もどかしい思いを経験された方は多い筈です。

その様な環境の中、我々日本のマーチングパーカッショニストにとって、最も身近で馴染み深い機材が練習パッドです。

この練習パッドとスティックさえあれば、参加できる点が、VDBの大きな魅力の一つです。

魅力4) 誰でも参加可能。

オンライン投稿形式の大会ですので、どなたでも参加が可能です。

現在マーチングバンドに所属をしていらっしゃる方も、個人で気軽にエントリーができます。

そして、仕事や学業の都合でマーチング活動や団体への参加を諦めながらも、自宅でパッドを叩いて楽しんでいらっしゃる方も日本には大勢いらっしゃると思います。

その様な方々でも、気軽に参加ができ、尚且つ大会の興奮を味わう事ができる点は、このVDBの大きな魅力です。

魅力5) 審査員は皆さん自身です。

バトルは投票形式で勝敗を決めます。

演奏動画をご覧になられた皆さんが審査員となり、バトルが進行します。

この点もVDBの魅力です。

魅力6) 移動や費用面、その他大きな利点。

VDBは個人単位のオンライン参加形式の大会ですので、費用の面での大きな利点があります。

クラス毎に設定された参加費以外に費用がかかりません。

また昨今のコロナ渦中の世相を考えると、ソーシャルディスタンスの保持を含む、感染拡大防止の観点から見ても、VDBは正に時代に合った大会と言っても過言では無いと考えております。

ご参加をご検討中の方々も、迷っていらっしゃる方々も、是非この大会の魅力をご理解頂き、奮ってご参加頂けましたら幸いです。